

秋田大学 北秋田分校

活動報告



平成28年度

目次

卷頭言	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	1
平成28年度活動実績		4
アンケート		13
分校活動状況一覧		21
分校に関する新聞記事		23

卷頭言

基本方針

県北の活動拠点として、大学力を地域へ

運営方針

秋田大学北秋田分校は、秋田大学と北秋田市それぞれの資源を活かし、連携を図りながら、幅広い分野で相互に協力し、市民の方々にも積極的に参画していただきながら、北秋田市全体の活性化に向けた運営を目指しています。

北秋田市が抱えている地域課題をキャッチし、その解決に向け、秋田大学の多様なシーズを活用し、地域の人々と一緒に地域活性に取り組むとともに、学生のキャリア形成を図ります。

平成 25 年度からは秋田大学 COC 事業（※）「鉱山文化がもたらした阿仁文化の現代への活用」を軸に、阿仁地区を幅広い地域活動を展開しています。



秋田大学北秋田分校長 濱田 純

※COC(Center of Community) 地(知)の拠点整備事業（平成 25 年度～平成 29 年度）

平成 25 年度の文部科学省の新規重点補助事業で、自治体等と連携し全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援する。秋田大学は、全国 56 校の一つとして選定されている。

取り組み

継続事業も含め、**継続取り組み**(○)、平成 28 年度の**新規取り組み**(◎)、**終了** (●) をまとめました。

1. 秋田内陸線活性化事業

- 秋田内陸線を利用する秋田北鷹高校通学生を支援し、生徒会、PTAと協力。テスト期間限定のスタディ・トレインが実現した。(23 年度～**継続中**)
- 秋田内陸線調査、「秋田内陸線を活用した観光プランの提案」(志立研究室)、「100 kmマラソン・エイドステーション調査」(篠原研究室)、秋田内陸線田んぼアートなどに多くの学生が参加・参画。(23 年度～**継続中**)
- 市民団体と一緒に「買って活かそう秋田内陸線キャラバン」を結成し、売上金を秋田内陸線に全額寄付。(24 年度終了)
- 秋田内陸線支援団体情報交換会でコーディネーターを務め(25 年度～**継続中**)、沿線 9 支援団体による連合会を結成し(26 年度)、秋田内陸線夢列車プロジェクト実行委員会顧問として活動。(継続中)
- 27 年度からは内陸線支援団体連合会と地域が連携し、地域課題の解決に向けた具体的な活動である秋田内陸線夢列車プロジェクト(新車両購入 1 億 5 千万円募金活動)を展開している。
(継続中)

2. 地域の活性化と学生のキャリア形成

- 秋田北鷹高校しようゆバター餅の開発を教育文化学部長沼誠子研究室が支援。(23 年度終了)
- 「ふるさとの未来・再考！フォーラム」(北秋田市教育委員会主催、秋田大学北秋田分校共催)で、地元の小中学生、秋田北鷹高校生徒会、秋田大学生が発表。(23 年度～**継続**)
- 「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクションで、地元小中学生と秋田大学よさこいサークルとの合同演舞を実現。地域の伝統文化である「獅子踊り」、「からめ節」が復活。(24 年度～28 年度まで**継続**。)
- 「スノーキャンドルストリート in あに」に秋田大学生 12 名が参加し、北秋田市役所阿仁庁舎壁面と国旗掲揚ポールに、名所「森吉山」と「安の滝」を 4 千個のイルミネーションで演出。(24 年度)。また、阿仁異人館を 1 万個のイルミネーションで演出(25 年度)。さらに 26 年度はイルミネーションで演出した異人館をステージにソプラノ歌手桜庭優佳さんのミニライブを演出。27 年度からは学生サークル「イクシー」が出演、28 年度はダックスムーンを招聘し「イクシー」と共演、異人館内で初開催。(継続中)
- 鷹巣中学校体育館での「おもしろ理科実験教室」、大館市立有浦小学校体育館での「ワクワク子ども科学教室」を開催。(23 年度～**継続中**)
- 北秋田地域振興局協力事業「田んぼアート」に、24 年度の立ち上げから参画。(24 年度～**継続中**)
- 地域資源である鉱山文化史料を国際資源学部今井忠男教授らが調査発掘し、阿仁フォーラム

講演及び阿仁伝承館で企画展を実施（5回）。（26年度～継続中）

○「森吉山ダム水源地域ビジョン」事業に参画。四季美湖まつりで学生がオープニングパフォーマンスを務め、アカペラを披露し、カヌー等に参加。（26年度～継続中）

●釧内サンフラワープロジェクト事業に参加。（26年度終了）

◎大阿仁地区において地域の要請を受け、セイショウ式農法プロジェクトを開始、試験的に京フキの栽培を始める。

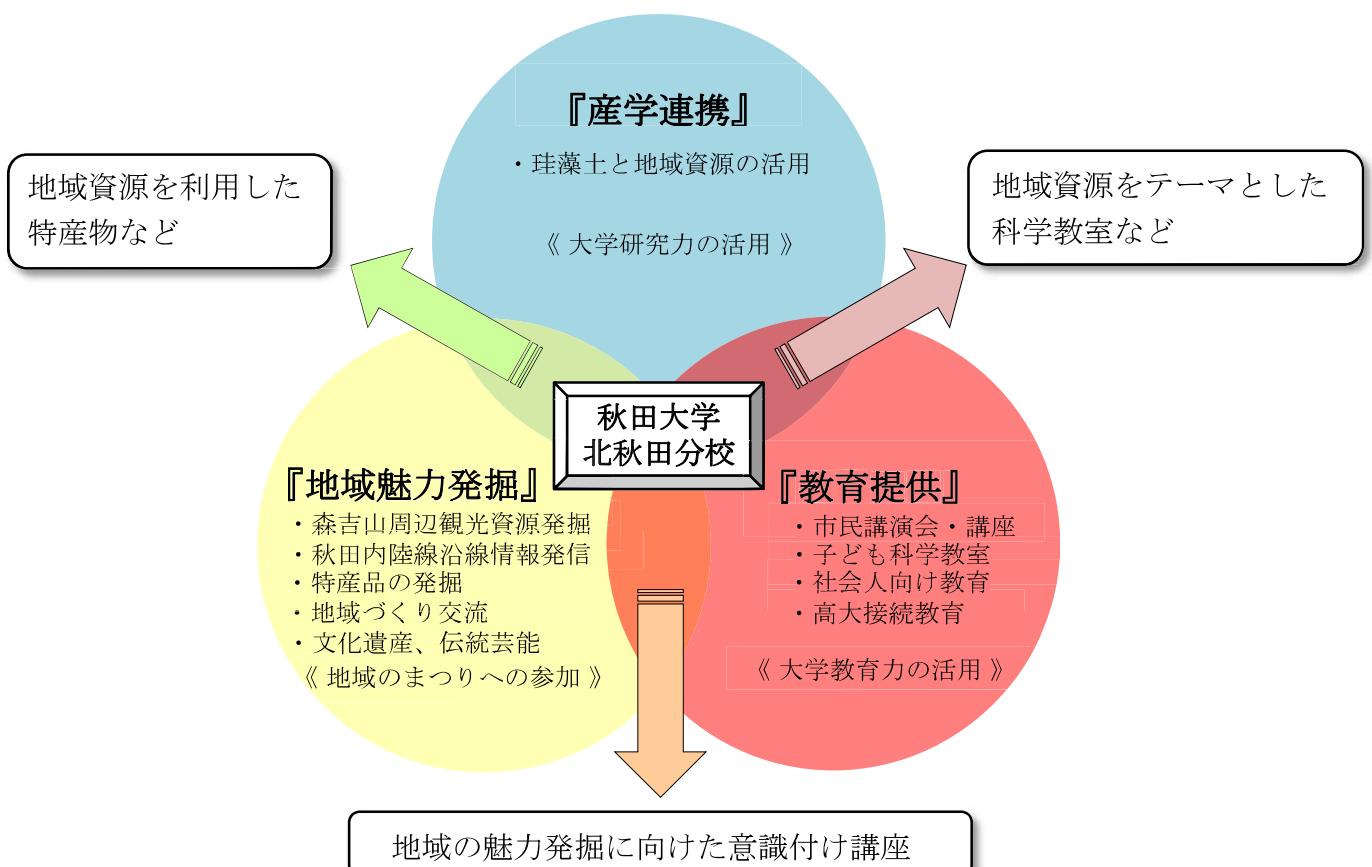
3. 地域住民との交流

●地域住民が地域のよさを再認識し、地域に誇りを持って生きるという観点から胡桃館遺跡と十和田噴火の学術的講話、幸せの国ブータン王国や方言などの教養講座を実施。（24年度）

●秋田北鷹高校にてメディカル・サイエンスカフェ・ネクストを24年度に引き続き開催、市民や学生約200人が参加。（25年度）

○「森のテラス」及び地域住民との協働米作り交流として、休耕田の田起こしから収穫まで延べ15日間、260人の学生が参加した（26年度）。結果、完全無農薬・無化学肥料・天日干し米「ほたるひめ」を開発し、28年度には「秋田大学オリジナル米ほたるひめ」の商標登録を獲得した。（26年度～継続中）

以上、今後も地域のニーズに応じ、北秋田分校を通じて秋田大学ならではの力を一層浸透させ、地域が一層活性化するよう、住民・市民団体と一緒に活動します。



平成28年度活動実績

教育資源の提供

今年度は市民のニーズに応えた公開講座を地域で開講し、多くの市民が気軽に参加できるイベントなど分校活動に关心を持つてもらえるような事業を展開した。

今後も児童・生徒向けの理科教室の開催を継続し、北秋田市の特産品開発などに取り組み、また市民向けの公開講座も開催するなど、ニーズに応えた教育資源の提供を展開していく。

■ワクワク子ども科学教室

共 催 秋田大学北秋田分校

大館北秋田理科教育研究会

実 施 日 平成28年9月19日（月）

会 場 大館市立有浦小学校体育館

講 師 秋田大学大学院理工学研究科

准教授 加藤 純雄

講師 小笠原 正剛

特別講師 佐藤 和博

特別講師 千葉 哲吉

特別講師 佐藤 永喜

特別講師 山田 春美

特別講師 野村 正幸

特別講師 佐藤 寛次

参加学生 秋田大学生 17名

小中学生を対象に身近なものを利用して科学実験を行い、科学への興味関心を深めてもらおうと毎年開催しているこの科学教室は、今年で6回目となる。

実験には秋田大学の教員や学生のほか大館市立第一中学校科学部と秋田県立大館国際情報学院高等学校の生徒有志が参加し、「炭酸ガスの世界」、「クロマトグラフィーってなんだろう」など、14のコーナーが用意された。

子どもたちのアンケートの中には、「スライムの実験が不思議だった」、「来年も参加したい」などの声が多数あり、今回の実験教室で科学の楽しさや不思議を体感したようだ。



■おもしろ理科実験教室

共 催 秋田大学北秋田分校
北秋田市教育委員会
実 施 日 平成 28 年 10 月 22 日（土）
会 場 北秋田市立鷹巣中学校体育館
講 師 秋田大学大学院理工学研究科

准教授 加藤 純雄
講師 小笠原 正剛
特別講師 井原 博之
特別講師 佐藤 和博
特別講師 千葉 哲吉
特別講師 佐藤 永喜
特別講師 野村 正幸
特別講師 佐藤 寛次

参加学生 秋田大学生 16 名

この実験教室は、体験することで科学の楽しさを知り
関心を深めてもらうとともに科学の好きな児童を増やし、
理系に強い生徒の育成などを狙いに、秋田大学北秋田分校
と北秋田市教育委員会との共催で開催した。

同時に開催された小中学校理科社会科研究発表会に参加
した子どもたちやその保護者が多数かけつけ、秋田大学の
教員教員や学生らが指導に当たった。

会場には、電気・エコ・温度・珪藻土などをテーマにした
14 のコーナーが設けられ、参加した子どもたちはコーナー毎
に趣向を凝らした実験を体験した。終了後のアンケートでは「先生の説明がとても分かりや
すくて楽しかった」「(楽しくて)時間が足りなかつた」などの感想が聞かれ、理科実験のお
もしろさに触れてもらうことができた。



地域資源の発掘

北秋田市にある地域資源を活用し、地域の活性化に向けた取り組みとして、これまで秋田内陸縦貫鉄道の活性化などをテーマに活動してきた。

今後もさまざまな角度から秋田内陸線や阿仁地域の活性化について、積極的にアプローチしていく。

■ふるさとの風景に学ぶ—米づくりで紡ぐ心と自然—

協働事業 秋田大学北秋田分校

農業生産法人(有)森のテラス

実施日 平成28年4月～10月（通年事業）

会場 秋田森のテラス（北秋田市森吉地区）

参加教員 秋田大学北秋田分校長 濱田純



この事業は、自然の土壤に生きる微生物の力を最大限活用した環境保全型農業を、里山の自然がそのまま保存されている『秋田森のテラス』の土地を活動拠点として実践するものである。具体的には、かつて棚田として耕作していた場所を使用し、棚田の復元から実際に作付けし収穫するまでの作業工程を一貫して行い、その課題を見いだしいかに克服するかを調査研究していくという取り組みである。

加えて、里山ならではの生態系に触れ地域の人々が里山に支えられ生きていることを感じ取ることや、現在の農業が抱える耕作放棄地の課題についても学びとろうと、通年で活動する学生キャリア形成事業に位置づけた。

今年度の成果として「秋田大学オリジナル米 ほたるひめ」の名称で商標登録された。

【今年度の活動】※ () 内は参加学生数

平成28年

4月23日（土）

～24日（日） 墿上げ・田起こし（18名）

5月21日（土） 代掻き（11名）

5月28日（土） 田植え（14名）

6月26日（土） 草取り（14名）

7月2日（土）

～3日（日） ほたる観賞会（24名）

9月17日（土）

～18日（日） 稲刈り・はさ掛け（26名）

10月8日（土）

～9日（日） 脱穀・収穫祭（24名）





■秋田内陸線 田んぼアートへの参加

主 催 秋田県北秋田地域振興局

協 力 秋田大学北秋田分校

会 場 北秋田市阿仁小渕地区内

【今年度の活動】※ () 内は参加学生数

平成 28 年

5 月 29 日 (日) 田植え (14 名)

10 月 2 日 (日) 稲刈り (4 名)



秋田内陸線の田んぼアートは地域の方々のつながりを育むとともに、観光客が訪れたくなる景観をつくり、内陸線の集客力アップを狙いとするもので、北秋田分校も協力している。

今年は内陸線の愛称である「あきた美人ライン」を主なテーマに「秋田美人（小渕早苗ちゃん）」「内陸線キャラクター・ないりっくんと森吉のじゅうべえ」が描かれ、田植えには 14 名、稲刈りには 4 名の秋田大学生が参加した。

■森吉四季美湖祭り

主 催 森吉山ダム水源地域ビジョン実行委員会

実 施 日 平成 28 年 6 月 26 日 (日)

会 場 森吉山ダム周辺 (北秋田市根森田)

参加教員 秋田大学北秋田分校長 濱田純

参加学生 26 名

森吉山ダム周辺を会場に行われた「森吉四季美湖祭り」へ秋田大学生 26 名が参加した。雨天でかなり肌寒いあいにくの天気だったが、本学のアカペラサークル i x i . (イクシイ) とガールズダンスサークル S. P. Y. のステージパフォーマンスには、観客から温かい拍手が送られた。

学生達は出番の合間に「うまいもの物販コーナー」で地元の名物を食べるなど地域の方々との交流も楽しんでいた。



■第54回「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクション

主 催 阿仁の花火実行委員会

実 施 日 平成28年8月16日（火）

会 場 北秋田市阿仁総合窓口センター前・北秋田市阿仁河川公園

参加教員 秋田大学北秋田分校長 濱田純

参加学生 23名

北秋田市阿仁の盆行事「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクションに、秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞輝」が出演し、力強い演舞を披露した。

5回目の出演となる今年は、「輝跡（きせき）」、「神剛（かみがた）」、「うらじや音頭」の3曲を披露。アトラクションの最後には、恒例となった地元小中学生との合同演舞「よっちょれ」の演舞で、イベントを一層盛り上げた。



■スノーキャンドルストリート in あに

主 催 スノーキャンドルストリート実行委員会

阿仁合駅前周辺活性化実行委員会

後 援 秋田大学北秋田分校

実 施 日 平成29年2月18日（土）

会 場 北秋田市阿仁水無銀山地区

出席者 秋田大学北秋田分校長 濱田純

参加学生 17名



北秋田市の秋田内陸線阿仁合駅周辺一帯で「第12回スノーキャンドルストリートinあに」が開催され、秋田大学の学生17名が参加した。

このイベントは「冬のまちにぎわいを創出しよう」と地域住民らでつくる実行委員会と阿仁合駅周辺活性化実行委員会が主催し、秋田大学北秋田分校（濱田純分校長）などが協力して開催されており、今年は12回目となる。

本学サークルの海外鉱業研究会の学生5名が「北秋田市阿仁郷土文化保存伝承館」にて来館者へボランティアガイドを行い、阿仁鉱山の歴史や鉱物について解説をした。

また、伝承館に隣接する国重要文化財指定の「北秋田市阿仁異人館」では、本学アカペラサークルixi.（イクシイ）12名によるミニライブが行われた。明治12年に旧阿仁鉱山外国人官舎として建てられた異人館はルネッサンス風ゴシック建築で、アーチ型の窓、鎧戸、レンガと異国情緒漂う建物でのライブはとても幻想的で、聴衆を魅了した。



首都圏大学教育実習誘致事業の実施

■共栄大学教育学部 教育実習

実施日 平成28年8月29日(月)～9月23日(金)

会場 北秋田市立合川小学校

北秋田市立前田小学校

北秋田市立大阿仁小学校

参加学生 共栄大学教育学部3年生5名

この事業は、北秋田分校と北秋田市教育委員会の連携により、学力・学習状況調査で全国トップの本県教育のノウハウを広めるとともに、交流人口の拡大による地域活性化を狙いとするものである。

本事業を開始した平成26年度から昨年度までの2年間は北秋田分校が調整・まとめ役を



担っていたが、今年4月22日に北秋田市教育委員会と共栄大学教育学部・教育学専攻科との間で「教育実習に関する協定」が締結され、今年度も5名の学生が北秋田市内の3校で教育実習に取り組んだ。

実習型授業の実施

■教育心理学 実習型授業

実施日 平成28年9月20日(火)～21日(水)

会場 北秋田市立大阿仁小学校

担当教員 秋田大学教育文化学部心理学研究室

准教授 中野 良樹

准教授 北島 正人

准教授 清水 貴裕

参加学生 42名

この授業は、秋田大学教育文化学部心理学研究室の学生が小学校に出向き、児童についての心理教育的理解を深めるため実施した実習型授業である。大学教員指導の下、学生が性格検査や学習適応検査等の諸検査を実施するとともに、授業、休み時間のあそび、給食等を通して児童と直接触れ合うなどの参与観察を行った。

検査データと観察記録をつきあわせて、児童の学校生活について総合的な観点からの所見を作成して学校にお返しし、児童の指導や学級経営の資料として活用していただけるよう努めた。

分校長への講師・講演依頼など

■木育セミナー「木あそびの楽校」での講演

実施日 平成28年8月28日(日)

会場 北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

対象 北秋田市と周辺地区の住民

演題 「暮らしと教育に木を活かす」

■秋田内陸線スタディトレイン～教員免許状更新講習講座開講～

実施日 平成 28 年 11 月 5 日(土)

会 場 秋田内陸線列車内ほか

総合的な学習の時間を充実させるために地域に伝統的な食文化や史跡などの教材化を通して授業力の向上を図ることを目的とし、秋田内陸線の列車を利用した教員免許状更新講習講座が県内各地の教員 30 名が参加し行われ、濱田分校長が講師を務めた。

濱田分校長は、「秋田内陸線は地域そのもので、そこを走る列車での講習は地域を体感するのに最適である。」等と説明。参加者は阿仁合駅で下車し、フィールドワークや食文化に触れ、帰りの列車内では試験に臨んだ。

■「鷹巣婦人会創立 70 周年記念祝賀会」での講演

実施日 平成 28 年 11 月 22 日(火)

会 場 北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

対 象 鷹巣婦人会会員

演 題 「人生いまが旬～その 2」

■秋田内陸線支援事業

顧 問 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

秋田内陸線支援事業の一環として、昨年度、秋田内陸線沿線の 9 団体で発足した『秋田内陸線夢列車プロジェクト実行委員会』は、秋田の内陸部を南北に貫く全長 94.2 km の第三セクター鉄道が存続の危機により再生の方法を模索してはじめた事業である。

1 億 5 千万円の寄付を集めて、秋田内陸線に新型車両を寄付することが目的であるが、新しい車両のコンセプトやデザインなどを、多くの人たちが語り合うことによって、それぞれが内陸線を自分のものとして認識し地域の未来のビジョンを描くことを、もう一つの目的とする。

「ワクワク子ども科学教室」 アンケート集計結果

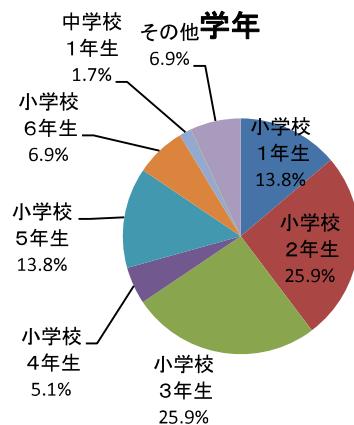
配布数	回収数	回収率
150	58	39%

開催日時
平成28年9月19日(月) 10:30~12:30

1. 学年・性別

	小学校					
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男	4	9	8	1	2	2
女	4	5	6	1	4	2
無回答		1	1	1	2	
合計	8名	15名	15名	3名	8名	4名
構成比	13.8%	25.9%	25.9%	5.1%	13.8%	6.9%

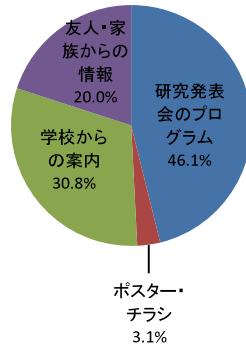
	中学校			その他	無回答	合計
	1年生	2年生	3年生			
男	1			3		30
女				1		23
無回答						5
合計	1名	0名	0名	4名	0名	58名
構成比	1.7%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	100.0%



2. 「ワクワク子ども科学教室」をどのようにして知りましたか。(複数回答)

	合計	構成比
研究発表会のプログラム	30名	46.1%
ポスター・チラシ	2名	3.1%
学校からの案内	20名	30.8%
友人・家族からの情報	13名	20.0%
新聞・ニュース	0名	0.0%
秋田大学ホームページ	0名	0.0%
その他	0名	0.0%
無回答	0名	0.0%
合計	65名	100.0%

どのようにして知りましたか。



3. 一番ワクワクした実験は何でしたか? (※原文のとおり)

・水の性質 (pH)が変わる実験・臭いの実験
しゃぼん玉
すらいむ
まほうのメスシリンドー
しゃぼん玉のけんきゅうです。
まほうのメスシリンドー色が変わってすごかったです。
メダカ

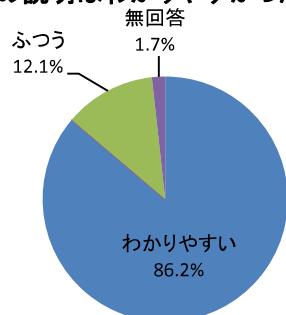
かおりのかがく
しゃぼん玉
しゃぼんだまにはいったこと。
スライムけいそう土
スライム
スライム
スライムけいそうどメスシリンダー
シャボンだま
風力発電を知ろう
しゃぼんだま
スライム
スライムであそぼう
スライム
クロマトグラフィー
スライム
においの科学
いろいろなにおいがあつておもしろかったです。
香水もつくれてワクワクしました。
ドライアイスの実験です。
土のかがく
スライム作り
臭い
クロマトグラフィーってなんだろう。
クロマトグラフィー
家庭における酸とアルカリ大きなシャボン玉をつくろう
スライムづくり
めだか
スライム作りしゃぼん玉
魔法のメスシリンダー
液体ちっ素
空気電池を作ろう
空気電ち
発泡スチロールでスタンプをつくろう
マローブルーで、pHをはかるう
スライムづくり
大きなしゃぼんだまをつくろう！
スライム作り
クロマトグラフィーってなんだろう。
めだかすくい
大きなシャボン玉をつくろう
風力発電
はなびのいろ
スライム
でんちを作つてみよう
スライムをつくろう！
電池をつくつてみよう
しゃぼん玉

シャボン玉
スライムつくりが楽しかった
シャボン玉
スライムしゃぼん玉

4. 先生の説明はわかりやすかったですか？

	回答数	構成比
わかりやすい	50名	86.2%
わかりにくかった	0名	0.0%
ふつう	7名	12.1%
無回答	1名	1.7%
合計	58名	100.0%

先生の説明はわかりやすかったですか？



5. その他の感想を書いてください。 (※原文のとおり)

・大学生の方や地元高校生中学生が子供（小さい子）たちにもわかりやすく、おもしろく、身近な事にからませて実験するのがおもしろく、夢中になれました。科学を楽しく体験できるのは大変よい経験になります。

いちばんワクワクしたじっけんはいっぱいありました。
たのしかったです。

いろいろなものにさわったり入ったりてきてたのしかったです。

いろいろあったので次回は、さらに、おもしろくて、興味深いのがあればうれしいです。

いいにおいのびんがいっぱいあってたのしかったです。

おもしろかったからまたやってほしい。

スライムをつくってたのしかった。

体験できる実験がたくさんあって良かったです。

ありがとうございました。

おもしろかった。

いろいろできてよかったです。

またやってほしい。

子どもがとても興味をもって見ていました。

ありがとうございました。

スライムであそぼうのあそびがたのしくてメダカのけんきゅうもたのしかったのでまんぞくしました。

ありがとうございました。来年もさんかしたいです。

楽しかった。

前もおもしろかったけれど、今回もおもしろかったです。来年も楽しみにしていますのでどうかよろしくお願ひします。

もっと実験をふやしてほしい。

どれもすべてわかりやすかったです。

いろんなものを作れてすごいと思った。

楽しかった。わかりやすかった。またやりたい。

すごい

たのしかった。

スライムの実験が、不思議だった。

またさんかしたいです！

来年も参加して見たい。

とてもたのしかったです。らいねんもきたいです。
とってもたのしかったです。
たのしかったのでらいねんもやってほしいです。
けんきゅうやこうさくがすきだったのでちょうどよかったです。
たのしかった。
シャボン玉がビックリした。
たのしかったです^ v ^
たのしかった。
楽しかった。
たのしかった。

「おもしろ理科実験教室」

アンケート集計結果

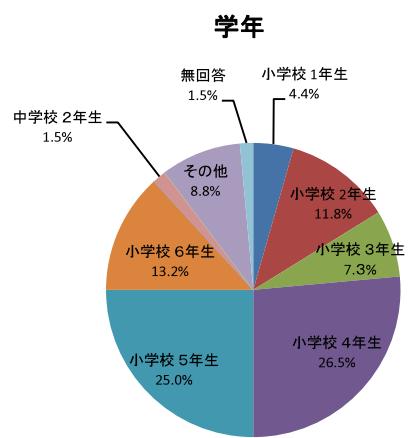
配布数	回収数	回収率
160	68	43%

開催日時
平成28年10月22日(土) 10:30 ~ 12:00

1. 学年・性別

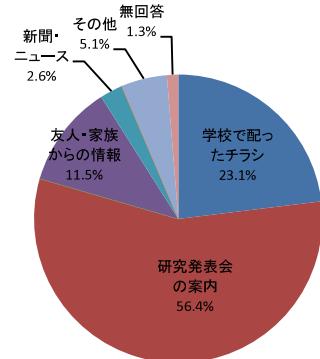
	小学校					
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男		5	3	3	3	5
女	3	3	2	15	11	4
無回答					3	
合計	3名	8名	5名	18名	17名	9名
構成比	4.4%	11.8%	7.3%	26.5%	25.0%	13.2%

	中学校			その他	無回答	合計
	1年生	2年生	3年生			
男		1				20
女				5		43
無回答				1	1	5
合計	0名	1名	0名	6名	1名	68名
構成比	0.0%	1.5%	0.0%	8.8%	1.5%	100.0%



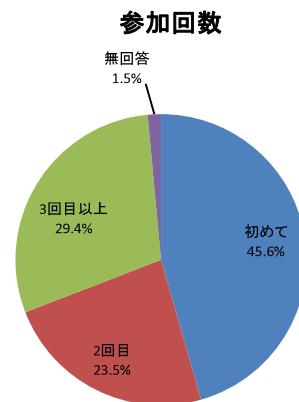
2. 「おもしろ理科実験教室」をどのようにして知りましたか。(複数回答)

	合計	構成比
学校で配ったチラシ	18	23.1%
研究発表会の案内	44	56.4%
ポスター	0	0.0%
友人・家族からの情報	9	11.5%
新聞・ニュース	2	2.6%
ホームページ	0	0.0%
その他	4	5.1%
無回答	1	1.3%
合計	78	100.0%



3. 「おもしろ理科実験教室」に参加するのは何回目ですか？

	合計	構成比
初めて	31	45.6%
2回目	16	23.5%
3回目以上	20	29.4%
無回答	1	1.5%
合計	68	100.0%



4. 一番おもしろかった実験は何でしたか？（※原文のとおり）

けいそуд
けいそう土
スライムシャボン玉
スライム作り
スライムシャボン玉
スライム
スライム
しゃぼんだま
スライム
スライム
けいそう土
けいそуд
全部
色がかわる
スライムシャボン玉
スライム
全部
スライム
大きいしゃぼん玉
しゃぼんだま
けいそう土
スライムを作る
でん気のじっけん
スライムと土を作るやつ。
スライム
すらいむ
スライム
スライムを作る実験
花火の色
スライムの実験
スライム
スライムを作ったこと。
しゃぼん玉
しゃぼん玉
スライム作り
パーム仮説
スライム・シャボン玉
しゃぼんだま
けいそう土
スライム
だんご虫
かおりの実験
スライム作り
じしゃくはんぱつしてういていた。
熱伝導

スライム作り
スライム
pHを計ってみよう。スライムで遊ぼう
クロマトグラフィーてなんだろう
空気電池
スライム
しゃぼん玉
CO ₂ の実験
しゃぼんだま
スライム
スライム
スライム
スライム
空気と水のじっけん
においの科学
シャボン玉の中に入るやつ。
スライムで遊ぼう
はんこづくり
すみ電池で、電気を通すこと。
全部です。
においの科学

5. 先生の説明はわかりやすかったですか？

わかりやすかった	55名
わかりにくかった	2名
ふつう	6名
無回答	5名

合計 68名

6. なんでも思ったことを書いてください。 (※原文のとおり)

けいそう土が固まるのが不思議でした。
スライム作りが楽しかった。
楽しいです。
おもしろい。
案内してくれるスタッフもいればいいと思った。
以前の、液体ちっ素の実験がみたかった。
色々な実験をやれたので面白かったです。
もっといろんなことをやってください。
毎年定番のものから新しい物（知らなかった?）があつたのしめる。
つぎもさんかしたいです。
たのしかった。
おもしろじっけんをやっていろいろなことをしりました。
楽しかった。
でん気のじっけんでぐるぐるまわっているのがふしきできやくにしたらつくでおもしろかったです。
アンケートはひらがなでかかれているほうがこどもがみてわかりやすいかな、とおもいます。

楽しかった。
せんたくのりを入れたらなるってはじめてしつた。
楽しかった。
楽しかったし面白かった。
またやってほしいです。
スライムが混んでいたので順番まちや並び方を工夫してほしいです。
楽しい実験がいっぱいだった！
楽しかった。
楽しかった。
おもしろいことを考えてありがとうございます。
説明がとても分かりやすく、実験がとても楽しかったです。
楽しかった。
おもしろかったです。
たのしかった。
ちょっとつまらなかった。
いつも楽しみです。
楽しかったです。
また参加したい。
楽しかったです。
学校でやる理科と違って面白楽しくできてよかったです。
すごくよかったです。
楽しかったです。
理科実験が楽しかった。
理科の世界があること、なんかおもしろそう。
楽しかった。
楽しかった。
実験、楽しかったです。
実験、楽しかったです。
楽しかったのでまたやりたいと思った。
すごくなのかなしかった～！
いろんな実けんがあってとても楽しかった！
理科の実験で楽しく学ぶことが出来て、びっくりしました。
じかんがみじかい、たのしかった。

分校活動状況一覧

月	日	活動内容	担当教員・参加学生	主催等
4月	22日(金)	「教育実習に関する協定」締結	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	北秋田市教育委員会 共栄大学教育学部・教育学専攻科
4月	23日(土) 24日(日)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 堰上げ・棚田復元	秋田大学生 18名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
5月	21日(土)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 代播き	秋田大学生 11名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
5月	28日(土)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 田植え	秋田大学生 14名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
5月	29日(日)	みんなで秋田内陸線を応援しよう 田んぼアートの田植え	秋田大学生 14名	主催：秋田県北秋田地域振興局 協力：秋田大学北秋田分校
6月	26日(土)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 草取り	秋田大学生 14名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
6月	26日(日)	森吉四季美湖まつり	秋田大学生 26名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：森吉山ダム水源地域ビジョン実行委員会 協力：秋田大学北秋田分校
7月	2日(土) 3日(日)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 草取り・ほたる鑑賞会	秋田大学生 24名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
8月	16日(火)	「阿仁の花火大会と灯籠流し」 アトラクション	秋田大学よさこいサークル「よさとせ 歌舞輝」23名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：阿仁の花火実行委員会 協力：秋田大学北秋田分校
8月	28日(日)	木育セミナー「木あそびの楽校」 での分校長講演	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田スギネットワークたかのす
8月	29日(月) ～ 9月 23日(金)	共栄大学教育学部 教育実習	共栄大学教育学部 3年生 5名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田大学北秋田分校 連携：北秋田市教育委員会
9月	17日(土) 18日(日)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 はさ作り・稻刈り・はさ掛け	秋田大学生 26名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
9月	19日(月)	ワクワク子ども科学教室	秋田大学大学院理工学研究科 准教授 加藤 純雄 講師 小笠原 正剛 秋田大学生 17名	共催：秋田大学北秋田分校 大館北秋田理科教育 研究会
9月	20日(火) 21日(水)	教育心理学 実習型授業	秋田大学教育文化学部 准教授 中野 良樹 准教授 北島 正人 准教授 清水 貴裕 秋田大学生 42名	主催：秋田大学教育文化学部
10月	2日(日)	みんなで秋田内陸線を応援しよう 田んぼアートの稻刈り	秋田大学生 4名	主催：秋田県北秋田地域振興局 協力：秋田大学北秋田分校
10月	8日(土) 9日(日)	ふるさとの風景に学ぶ —米づくりで紡ぐ心と自然 脱穀・収穫祭（きりたんぽ会）	秋田大学生 24名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	協働事業：秋田大学北秋田分校 秋田森のテラス
10月	22日(土)	おもしろ理科実験教室	秋田大学大学院理工学研究科 准教授 加藤 純雄 講師 小笠原 正剛 秋田大学生 16名	共催：秋田大学北秋田分校 北秋田市教育委員会

11月	5日(土)	秋田内陸線スタディトレイン 教員免許状更新講習講座開講	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田大学
11月	22日(火)	鷹巣婦人会創立70周年記念祝賀会での分校長講演	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：鷹巣婦人会
1月	29日(日)	介護福祉職のためのフィジカルアセスメント「医療的マインドをもった介護職講座」	医学系研究科 助教 佐藤亜希子 助教 津軽谷恵 助教 藤田智恵	協力：秋田大学北秋田分校
2月	18日(土)	スノーキャンドルストリート in あに	秋田大学生 17名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：スノーキャンドルストリート実行委員会 阿仁合駅周辺活性化実行委員会 後援：秋田大学北秋田分校

分校に関する新聞記事

No.	掲載日	新聞名	記事の見出し
1	H28. 4. 9	北鹿新聞	北秋田市 教育実習を受け入れ 共栄大（埼玉）と協定締結へ
2	H28. 4. 9	秋北新聞	共栄大と協定書締結へ 北秋田市教委と秋大分校「教育水準向上」
3	H28. 4. 23	秋北新聞	教育の発展へ人材養成 北秋田市教委 共栄大学と協定書
4	H28. 4. 23	北鹿新聞	交流人口拡大へ 教育実習を受け入れ 北秋田市教委 共栄大と協定を締結
5	H28. 4. 23	秋田魁新報	教育実習を通じ交流促進 北秋田市教委 共栄大（埼玉）と協定
6	H28. 4. 25	河北新報	埼玉・共栄大 北秋田教育実習 学生に手応え 今後も継続 市教委と協定
7	H28. 4. 27	北鹿新聞	森吉山ダム“新名物”なるか 水源ビジョン実行委「ダムカレー」開発へ
8	H28. 5. 13	朝日新聞	田んぼアート今年は4種 内陸線沿線 7月から見ごろ
9	H28. 6. 14	北鹿新聞	秋田内陸線「観光特化」で活路を 夢プロ折り返し行事 寄付は808万円に
10	H28. 6. 27	日本教育新聞	首都圏の大学生が秋田で「実習合宿」 共栄大学 質高い教育経験 北秋田市 交流人口の拡大
11	H28. 7. 4	北鹿新聞	内陸線「夢列車」実現へGO 各駅停車コンサート鷹巣駅からスタート
12	H28. 7. 4	北鹿新聞	北秋田市 里山の自然を満喫「森のテラス」オープン ホタル観賞会、16日まで
13	H28. 7. 4	秋北新聞	内陸線各駅ライブ開始 大仙市の松本さん 夢プロジェクトに賛同
14	H28. 8. 3	秋北新聞	16日、阿仁の花火と灯籠流し 河川公園主会場に 踊りなどアトラクションも
15	H28. 8. 18	秋北新聞	北秋田市で阿仁の花火と灯籠流し 夜空に次々大輪の花 観客大音響に酔いしれる ソーラン披露や夢列車コンサートも
16	H28. 8. 29	北鹿新聞	北秋田市 おもちゃで木に親しむ 木育セミナー 家族連れが楽しむ
17	H28. 8. 29	秋北新聞	おもちゃで木に親しむ 秋田スギネット鷹巣 初の木育セミナー

18	H28. 9. 6	北鹿新聞	小中学校の再編 「学校消滅」に危機感 大阿仁未来フォーラム 住民協議、反対の声も
19	H28. 9. 6	秋田魁新報	「複式学級のモデルに」 北秋田市大阿仁地区 小学校存続求める声
20	H28. 9. 19	北鹿新聞	日本一のノウハウは 北秋田市の小学校 共栄大から教育実習
21	H28. 10. 9	北鹿新聞	北秋田 訪日外国人呼び込め 観光モニターツアー 留学生がたんぽ作り
22	H28. 10. 10	秋北新聞	根森田観光開発委モニターツアー 留学生ら田舎暮らし体験 「外国人にも受け入れられる」
23	H28. 10. 14	秋田魁新報	留学生、農村の暮らし体験 外国人観光客 受け入れの課題探る 北秋田
24	H28. 10. 23	秋北新聞	北秋田市・上小阿仁村小中 190人が研究成果披露「堂々とした態度立派」児童生徒理科・社会科発表会
25	H28. 11. 23	秋北新聞	さらなる発展誓う 鷹巣婦人会創立70周年記念祝賀会
26	H28. 11. 24	北鹿新聞	北秋田市「地域のため」70周年 鷹巣婦人会 節目祝い発展誓う
27	H28. 12. 11	北鹿新聞	北秋田市「野球肘」予防しよう 小学生に理学療法講座 30人がケア学ぶ
28	H28. 12. 14	秋北新聞	成長期に多いひじの故障 秋田大学 北秋田市で「野球少年講座」
29	H28. 12. 20	秋北新聞	委員20人に委嘱状交付 北秋田市第1回総合戦略検証会議
30	H29. 1. 20	北鹿新聞	北秋田市「地方創生」おおむね高評価 総合戦略検証会議 達成率は46.8%
31	H29. 1. 22	北鹿新聞	北秋田 活性化の可能性探る 大阿仁未来フォーラム 講演やシンポジウムで
32	H29. 1. 24	秋北新聞	「地域のつながり大事」 阿仁公民館 フォーラムで活性化策探る
33	H29. 1. 30	秋北新聞	医療の視点を持とう 秋田大学主催「介護職講座」 フィジカルアセスメント講義
34	H29. 1. 30	北鹿新聞	介護「医療的マインド」は 秋田大が講座「新しい視点」を学ぶ
35	H29. 2. 20	秋北新聞	地域が幻想的な雰囲気 北秋田市阿仁合地区の駅周辺 スノーキャンドルストリート
36	H29. 2. 20	北鹿新聞	雪夜に浮かぶ光の群れ 北秋田市阿仁 キャンドルストリート
37	H29. 3. 27	秋北新聞	高齢者の生きがい探る 北秋田市教委 Gちゃんサミット2017



秋田大学北秋田分校

〒018-3392
秋田県北秋田市花園町19番1号
北秋田市役所総務部総務課内
TEL 0186-62-1111 FAX 0186-63-2586
E-mail soumu@city.kitaakita.akita.jp

編集・発行 秋田大学北秋田分校
秋田大学地方創生センター

平成29年4月